

都市再生整備計画

か み お か ち ゅ う お う
神岡中央地区

ぎ ふ ひ だ し
岐阜県 飛騨市

平成20年 3月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	飛騨市	地区名	神岡中央地区	面積	221.9 ha
計画期間	平成20年度～平成24年度	交付期間	平成20年度～平成24年度				

目標	雪を克服し、住民が快適に暮らせる生活拠点地区の形成	目標1：冬季積雪時においても、快適に外出できる交通環境の整備 目標2：少子化の進行を抑制する子育て環境の充実 目標3：高齢者が地域の中で生きがいを感じる世代間交流の促進
目標設定の根拠	まちづくりの経緯及び現況 (まちづくりの経緯) ・平成14年より、まちづくり総合支援事業による「まちづくり事業計画」や街なみ環境整備方針による「街なみ環境整備事業」に着手され、その一部は完了したが、神岡中央地区のまちづくりは未だ途についたばかりである。 ・神岡中央地区に残されている江馬氏館跡は「史跡等活用特別事業(文化庁補助)」により、史跡公園として整備が進められており、平成19年度中には一部供用開始(全面供用は平成21年春予定)される見込みである。 ・都市再生整備計画に対する住民意向を反映させるため、WSを開催した。 (地区の現況) ・北アルプスに連なる飛騨の雪深き山々に囲まれ、富山湾に流れる神通川水系の清流・高原川が市街地中心部を流れる、恵まれた自然環境を有している。 ・平家の末裔ともいわれ、この地方の豪族として戦国大名にまで勢力を伸ばした江馬氏の館跡のほか、江馬氏にまつわる数々の史跡が残存している、 ・旧神岡町は明治初期以降、神岡鉱山の企業城下町として栄え、昭和35年には約27,000人の人口を擁し、神岡中央地区はその中心として発展してきた。しかし、鉱山不況等から人口の流出が続き、旧神岡町の人口は平成16年には約11,000人にまで減少した。 ・若年層を中心とする人口の社会的減少により、高齢化が進行し、商工業が停滞するなど地域の活力が低下している。 ・都市基盤整備が進まないままに市街地が形成されたため、狭小街路が多く、老朽家屋が密集している区域が広がっている。 ・旧神岡町は特別豪雪地帯に指定されており、冬期3ヶ月は雪に埋まる降雪寒冷地にある。 ・神岡中央地区とJR高山本線・猪谷を結んでいた神岡鉄道は平成18年11月末をもって廃線となり、自動車交通のみが地区へのアクセス手段となった。 ・平成14年2月、旧神岡町と旧古川町・河合村・宮川村との合併により、「飛騨市」が誕生し、神岡中央地区は神岡地域の中心地区として再出発することとなった。 課題 ・本地区が有する豊かな自然資源・歴史的資源は、本地区の個性を彩る重要な要素であり、その保全を図るとともに、生活環境の質の向上、交流の促進などまちづくりへ活用していくことが重要である。 ・少子・高齢化が進行する中で、人口減少・停滞は避けられない状況にあり、今後、地域の活性化を図るためには、地域の資源を活用した交流人口の拡大による産業の活性化が重要な課題となる。 ・加齢とともに身体能力が低下している高齢者が安全・快適に暮らすためには、身近に商業施設・医療施設などが集積しているとともに、道路環境の安全性向上や日常生活の足となる交通機関の確保が必要となる。 また、若年層の人口の定着を図るためには、保育施設や公園・広場など安心して子育てができる環境の充実が必要となる。 ・冬期の積雪は外出を阻害する要因であり、日常生活の利便性を確保するため、歩行空間の確保・転倒防止など歩行者の安全性を高め、冬期でも快適にまちを歩くことのできる歩行者環境の整備を図る必要がある。 ・自然災害等に対する安全性の確保は、市民生活・産業活動の基礎条件であるが、基盤整備が行われないままに老朽家屋が密集市街地化した区域が広がっており、地震による建物の倒壊・延焼の危険性、避難路・避難地の確保などが必要である。 将来ビジョン(中長期) 上位計画における「高齢化の進行を踏まえ、高齢者等が歩いて暮らせるまちづくりが必要であり、病院や商店街、公共サービス機関、福祉施設、文化施設等の生活の諸機能がコンパクトに集合した暮らしやすいまちづくり」(飛騨市総合計画)、「中心市街地として都市機能の強化、都市基盤施設の整備や施設の充実、住環境整備を行うとともに、人々が集まる地域としての位置づけにふさわしい顔づくり、にぎわいと活気にあふれる商業機能の充実」(都市計画マスタープラン)、といった方向性を踏まえ、神岡中央地区の将来ビジョンを次のように設定した。 『歴史と宇宙科学をつなぐ雪深い交流の里として、様々な都市機能がコンパクトに集積し、高齢者から子どもまで安全に、快適に暮らせる生活拠点地区』	

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
住民満足度	ポイント	地区内住民アンケートによる住みやすさの満足度 (1＝不満、2＝やや不満、3＝普通、4＝やや満足、5＝満足)	生活拠点地区としてふさわしい、住民が誇りを持てる住みやすい環境について、住民満足度の評価向上をめざす。	2.6	平成19年度	3.0	平成24年度
積雪による交通障害を解消できる人口	人	積雪時に地区内を円滑に通行できる居住者	積雪時による交通障害を解消できる人口を増加することにより、自由時間の拡大、外出機会の増加を促進する交通環境をめざす。 (現在、地区内の除雪対象路線延長は、36.57km、地区人口7,200人であるのに対し、現在128mが整備済みで26人が除雪不要路線地区人口となっています。今回1.36kmを整備することにより除雪不要路線地区人口319人を目指します。)	26	平成19年度	319	平成24年度
コミュニティ施設の利用回数	回／年	当地区における公民館・集会所などコミュニティ施設の延べ利用回数	公民館・集会所などコミュニティ施設の利用回数を増加することにより、地域住民、特に高齢者が生き甲斐を感じれる交流の促進をめざす。	800	平成19年度	1200	平成24年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
1 冬季積雪時においても、安全で快適に外出できる道路環境の整備	・積雪時でも安全に歩ける道路の消融雪施設の整備 ・生活拠点となる地区中心部の歩行者環境の改善	・道路の消雪・融雪装置整備設(9路線) ・釜崎地区融雪用貯水槽、流雪溝整備 ・道路の段差解消(2路線) ・中心商店街の路側帯整備(2路線) ・幸土駐車場、堀川地区駐車場の整備
2 少子化の進行を抑制する子育て環境の充実	・耐震化が急務となっている義務教育施設の建て替え ・身近な憩い・遊びの場となる小公園の整備 ・定住を促進する住宅・保育施設の整備 ・通学路など歩行者の安全性向上	・神岡中学校の新築(建て替え) ・市道の改良・新設(5路線) ・広場の整備(旭ヶ丘広場、(仮)桜ヶ丘広場) ・(仮)大島保育園整備
3 高齢者が地域の中で生きがいを感じる世代間交流の促進	・世代間交流の場となるコミュニティ施設などの整備充実 ・高齢者の外出を促進するバリアフリー環境の整備 ・高齢者の日常の足となる交通機関の拡充(旧神岡鉄道の復活)	・(仮)大島コミュニティセンター、(仮)東町コミュニティセンター整備 ・神岡保育園跡地集会所新築 ・宮乃上駐車場、民族資料館駐車場整備 ・道路の段差解消(2路線) ・旧神岡鉄道駅者の改修 ・イベント用歩行者デッキ
その他		

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,511	交付限度額	1,004	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付対象 事業費		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		市道 釜崎～梨ヶ根線	飛騨市	直	600m	平成20年度	平成24年度	平成20年度	平成24年度	777	777	777	0	777
		市道 第6坂戸線	飛騨市	直	72m	平成21年度	平成23年度	平成21年度	平成23年度	22	22	22	0	22
		市道 (仮)大和線	飛騨市	直	50m	平成22年度	平成23年度	平成22年度	平成23年度	6	6	6	0	6
		市道 (仮)朝浦南線	飛騨市	直	460m	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	57	57	57	0	57
		市道 第1殿線	飛騨市	直	50m	平成21年度	平成23年度	平成21年度	平成23年度	48	48	48	0	48
		市道 西里線	飛騨市	直	130m	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	35	35	35	0	35
		市道 幸土～大島線	飛騨市	直	370m	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	52	52	52	0	52
		市道 中園～校前線他8路線	飛騨市	直	1,550m	平成20年度	平成24年度	平成20年度	平成24年度	139	139	139	0	139
公園														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		—			—									
地域生活基盤施設		広場、駐車場、貯水槽	飛騨市	直	—	平成21年度	平成24年度	平成21年度	平成24年度	571	491	491	0	491
高質空間形成施設														
高次都市施設		(国)大島コミュニティセンター、集会所、歩行者デッキ	飛騨市	直	—	平成21年度	平成23年度	平成21年度	平成23年度	210	210	210	0	210
既存建造物活用事業		旧神岡鉄道駅舎改修	飛騨市	直	—	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	18	18	18	0	18
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,936	1,856	1,856	0	1,856

6...A

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内事業費		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業	(仮)大島保育園整備	飛騨市	直			平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	145	145	145	0	145
	神岡中学校新築	飛騨市	直			平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度	491	491	491	0	491
事業活用調 査	事業効果分析調査	―	飛騨市	直	―	平成22年度	平成24年度	平成22年度	平成24年度	9	9	9	0	9
		―	―	―	―								0	0
まちづくり活 動推進事業	ワークショップ開催費	―	飛騨市	直	―	平成21年度	平成24年度	平成21年度	平成24年度	10	10	10	0	10
		―	―	―	―								0	0
合計										655	655	655	0	655
													合計(A+B)	2,511

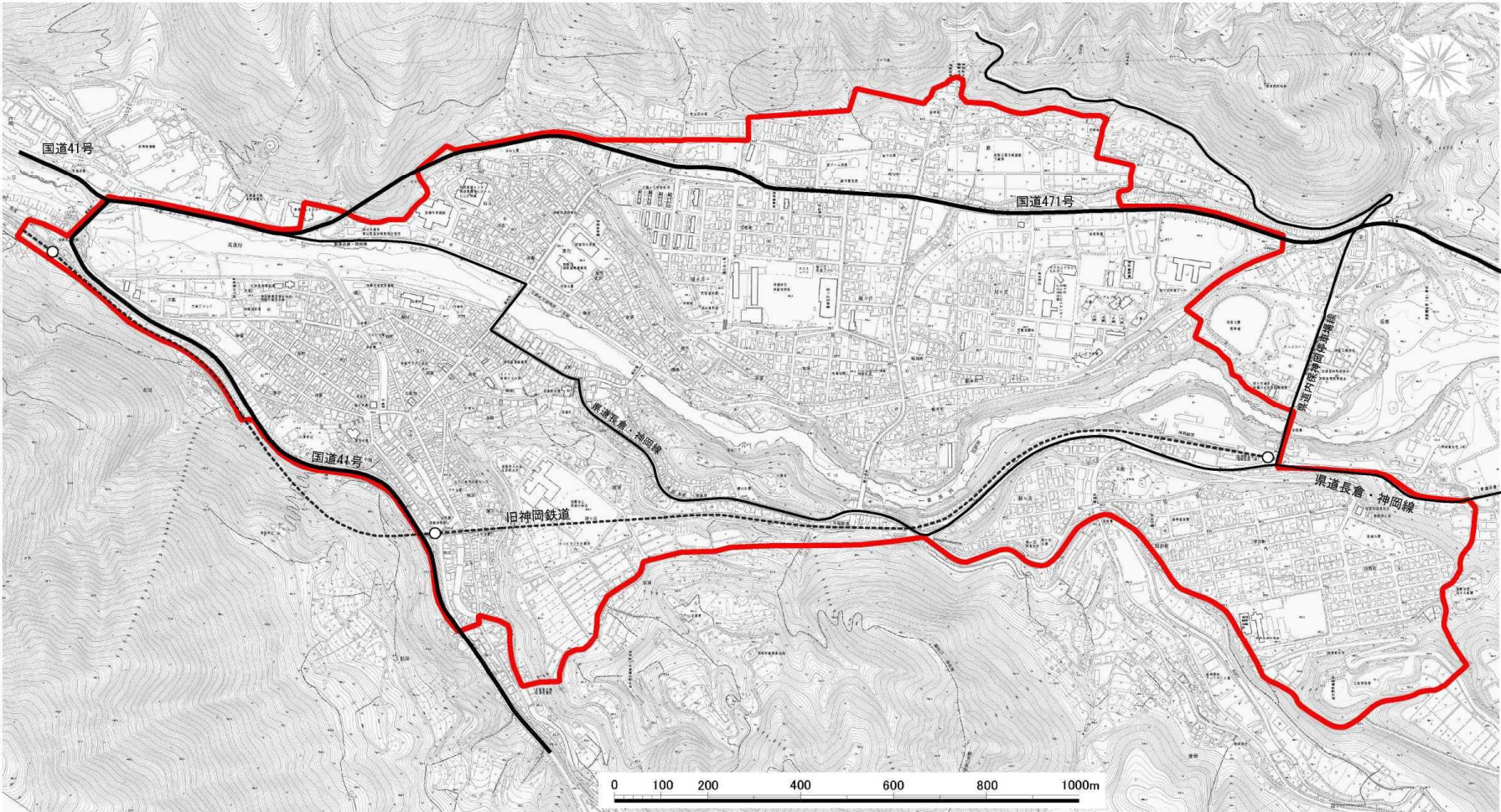
合計(A+B)	
---------	--

5...B

[illegible]

都市再生整備計画の区域

神岡中央地区(岐阜県飛騨市)	面積	221.9 ha	区域	神岡町船津、神岡町朝浦、神岡町釜崎、神岡町東雲、神岡町緑ヶ丘、神岡町館野町、神岡町東町、神岡町殿、神岡町江馬町、神岡町夕陽ヶ丘、神岡町桜ヶ丘、神岡町城ヶ丘、神岡町坂富町
----------------	----	----------	----	--



神岡中央地区(岐阜県飛騨市) 整備方針概要図

